月次レポート　　2026年9月30日時点

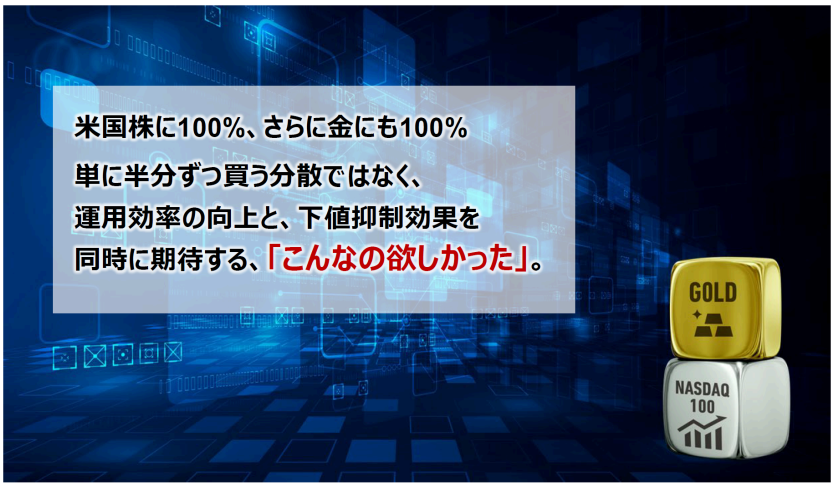
# Ｔｒａｃｅｒｓ　ＮＡＳＤＡＱ１００ゴールドプラス

主として、米国株式、米国の株価指数先物取引および金先物取引に係る権利に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

追加型投信／海外／資産複合
設定日：2025年1月24日　信託期間：無期限
決算日：毎年10月10日（休業日の場合は翌営業日）
委託会社：アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

## ファンドの特色

**Tracers（トレイサーズ）とは、「こんなの欲しかった」をデザインし、ルール通りに運用（トレース）するファンドシリーズです**




### ファンドの特色

1. **米国株式および金に分散投資を行ない、収益の獲得をめざします。**
2. **先物取引を積極的に活用し、信託財産の純資産総額の200%相当額の投資を行ないます。**
3. **購入時手数料はかかりません。**

基準価額変動リスクの大きいファンドですので、ご投資の際には慎重にご判断ください。
※市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

**※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。**
※当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

アモーヴァ・アセットマネジメント

# ファンドの特色

## 投資対象資産（米国株式・金）とその特徴

■ 当ファンドは、米国株式と金に分散投資を行ないます。米国株式への投資では、NASDAQ100指数に連動する投資成果をめざし、金については金先物取引を通じて投資を行ないます。

※米国株式には、マザーファンド＊ならびに米国の株価指数先物を通じて投資を行ないます。
＊ マザーファンドは、NASDAQ100指数（税引後配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果をめざします。

### 米国株式（NASDAQ100指数）

**ハイテク企業を中心に構成される、米国の代表的な株価指数の一つ**

■ 米国のナスダック市場に上場している企業のうち、金融業を除いた時価総額上位100社の株式で構成される、調整済時価総額加重型の株価指数です。

■ 世界有数の**ハイテク企業やバイオテクノロジー企業など、最先端技術を有する企業を多く含みます。**

### 金（金先物）

**分散投資先として有効な資産**

■ 株式や債券などの主要資産と**値動きの特性が異なる傾向**があります。

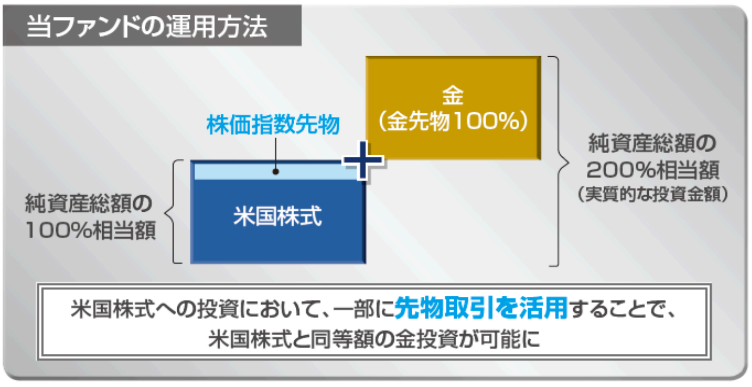
■「有事の金」と呼ばれ、**市場急変時に選好されやすい傾向**にあります。

■ それ自体に価値がある実物資産であることから、**インフレに強い**と考えられます。

※上記は、主な特徴を列挙したものであり、すべてを網羅したものではありません。

## 実質的な運用について

■ 当ファンドは、米国株式と金に投資を行ないます。先物取引を積極的に活用することで、純資産総額の200%相当額の投資を行ないます。




**先物取引を活用するメリット**

**①レバレッジ（てこ）効果**

先物取引を活用することで、比較的少ない金額で大きな額の取引を行なうことができます。小さな力で大きな効果を得る「てこ」になぞらえて、レバレッジ効果と呼ばれます。

**②為替変動リスクが限定的**

先物取引では、差金決済となるため、為替変動の影響は、主に評価損益分と外貨建て証拠金に限定されます。

※上記はイメージ図です。

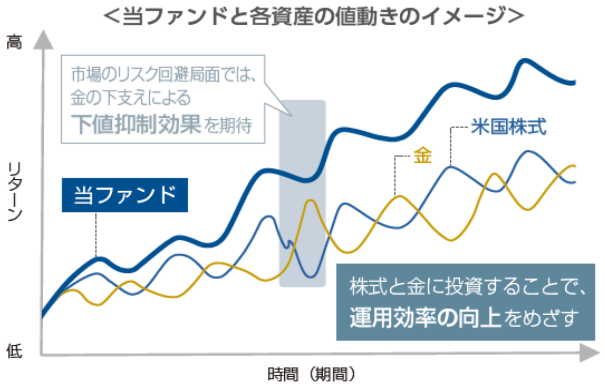
※米国の株価指数先物取引および金先物取引においては、買建額に対する為替変動の影響がなく、為替変動の影響を受けるのは主に評価損益分と外貨建て証拠金となります。ただし、米国株式の現物投資部分は実質的に為替変動の影響を受けます。
※米国の株価指数先物取引および金先物取引に投資する場合、先物取引の仕組みにより為替変動の影響が限定的であることから、為替が円安となる局面での為替差益も限定的となります。
※実際の運用は、純資産総額の合計が200%とならない場合があります。

**※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。**
※当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

# ファンドの特色

## 当ファンドに期待される投資効果と値動きのイメージ

- 値動きの特性が異なる株式と金を組み合わせることで、運用効率の向上が期待できるほか、市場でリスク回避の動きが強まる局面では金が強みを発揮し、ファンド全体の下値を抑制することが期待されます。
- 当ファンドでは、米国株式および金への投資において、先物取引を活用することで、純資産総額の200%相当額の投資を行ないます。そのため、日々の基準価額の変動が大きくなります。




**期待される効果**

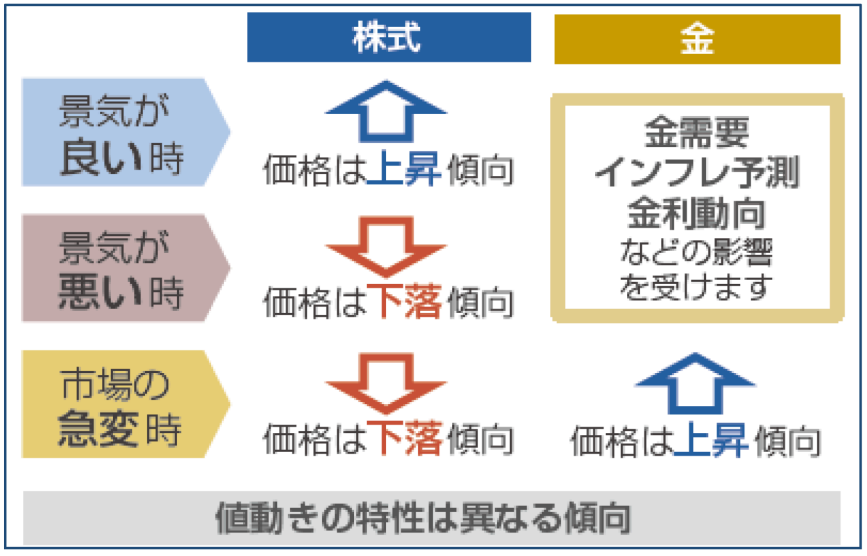
米国株式と金を
組み合わせることによる

①運用効率の向上

②下値抑制効果

※中長期的には、複利の効果により、当ファンドと、米国株式、金のパフォーマンスとのかい離がプラスにもマイナスにも大きくなる可能性があります。
※当ファンドのリスクについては、後述の「投資リスク」をご覧ください。
※上記は当ファンドの値動きについてのご理解を深めていただくためのイメージであり、実際の運用成果などを保証するものではありません。

**＜ご参考＞**
**株式と金の値動きの特性イメージ**

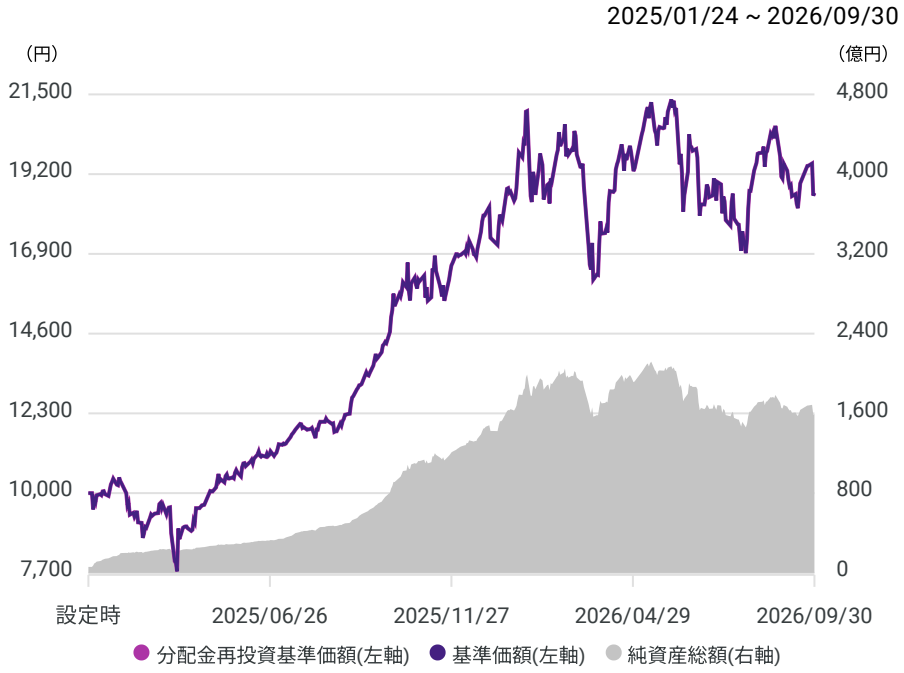



※株式と金の値動きの特性についての説明は一般論であり、実際は異なる値動きをする場合があります。
※上記は当ファンドの値動きについてのご理解を深めていただくためのイメージであり、実際の運用成果などを保証するものではありません。

**※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。**
※当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

# 運用実績

## 運用実績の推移




※分配金再投資基準価額は、当ファンドに分配金実績があった場合に、当該分配金（税引前）を再投資したものとして計算した理論上のものである点にご留意ください。
※基準価額は、運用管理費用（後述の「当ファンドにかかる費用」参照）控除後の値です。

## 基準価額・純資産総額

| | 2026年09月30日 |
|---|---|
| 基準価額 | 18,655円 |
| 純資産総額 | 1,591.73億円 |

※基準価額は1万口当たり・分配金控除後の値です。

## 騰落率

| 期間 | ファンド |
|---|---|
| 1ヵ月 | -6.4% |
| 3ヵ月 | 0.6% |
| 6ヵ月 | 14.5% |
| 1年 | 30.8% |
| 3年 | - |
| 5年 | - |
| 10年 | - |
| 設定来 | 86.6% |

※基準価額の騰落率は、当ファンドに分配金実績があった場合に、当該分配金（税引前）を再投資したものとして計算した理論上のものである点にご留意ください。

## 分配金

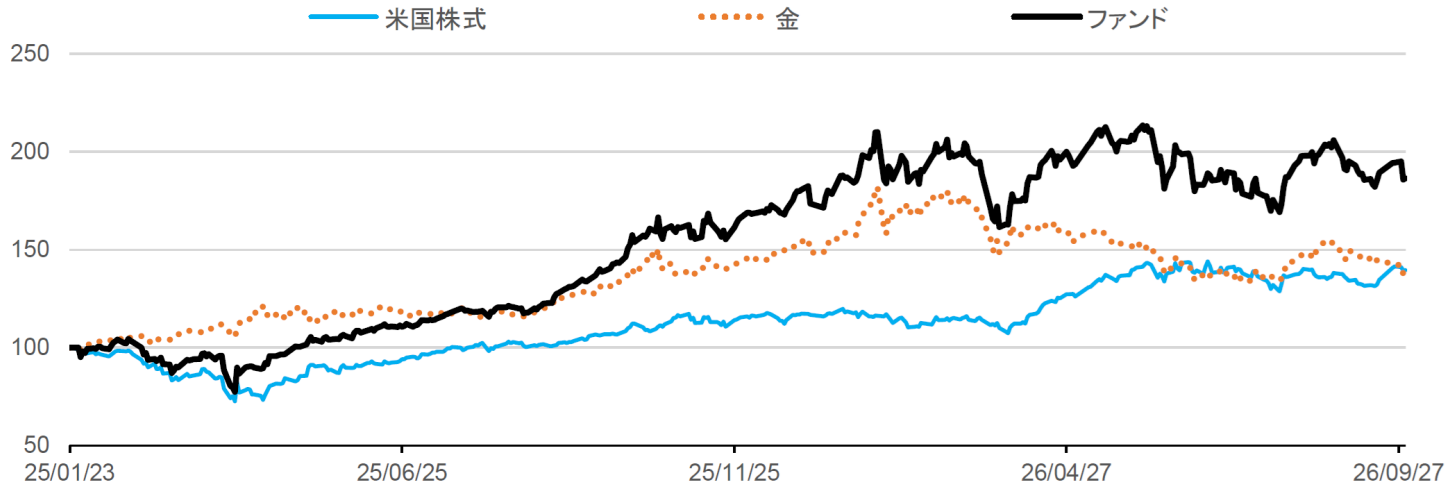
| 決算日 | 分配金 |
|---|---|
| 2025年10月10日 | 0円 |
| - | - |
| - | - |
| - | - |
| - | - |
| - | - |
| 設定来累計 | 0円 |

※分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。

**※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。**
※当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

# 参考情報

**ファンドと各資産の価格推移**（設定日の前営業日を100として指数化）

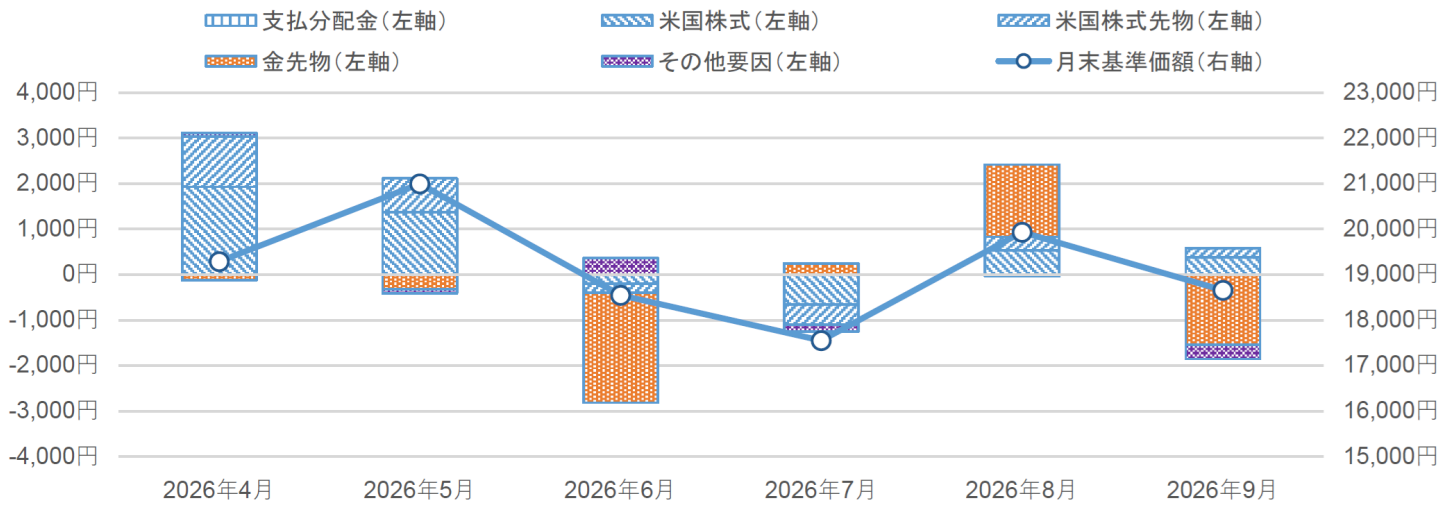



※ファンドは、分配金再投資ベースのパフォーマンスです。
※各資産の内容は以下の通りです。各資産の推移は、あくまでも参考情報であり、当ファンドのベンチマークではありません。
　米国株式　:NASDAQ100指数（税引後配当込み、米ドルベース）の値をアモーヴァ・アセットマネジメントが円換算
　金　　:ブルームバーグ金サブ指数（米ドルベース）
※NASDAQ100指数に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はNASDAQ社に帰属します。
※ブルームバーグ金サブ指数に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はブルームバーグ社に帰属します。

**※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。**
※当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

# 参考情報

**基準価額騰落の要因分解**（直近6ヵ月および設定来）　※グラフは6か月のみ




| | | 2026年4月 | 2026年5月 | 2026年6月 | 2026年7月 | 2026年8月 | 2026年9月 | 設定来 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 前月末基準価額 | | 16,292円 | 19,289円 | 20,997円 | 18,550円 | 17,551円 | 19,934円 | 10,000円 |
| 支払分配金 | | 0円 | 0円 | 0円 | 0円 | 0円 | 0円 | 0円 |
| 要因 | 米国株式 | 1,928円 | 1,372円 | -200円 | -653円 | 531円 | 385円 | 3,923円 |
| | 米国株式先物 | 1,110円 | 745円 | -192円 | -442円 | 300円 | 192円 | 1,434円 |
| | 金先物 | -121円 | -325円 | -2,421円 | 251円 | 1,584円 | -1,546円 | 2,651円 |
| | その他要因 | 80円 | -83円 | 366円 | -155円 | -31円 | -310円 | 647円 |
| 合計 | | 2,997円 | 1,708円 | -2,447円 | -999円 | 2,383円 | -1,279円 | 8,655円 |
| 当月末基準価額 | | 19,289円 | 20,997円 | 18,550円 | 17,551円 | 19,934円 | 18,655円 | 18,655円 |

※要因分解は、概算値であり、実際の基準価額の変動を正確に説明するものではありません。傾向を知るための参考値としてご覧ください。
※設定来の「前月末基準価額」には設定日の基準価額を表示しています。
※要因分解では、投資信託証券は、米国株式に含まれます。
※その他要因には、為替変動や信託報酬等の諸要因を表示しています。

**※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。**
※当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

# ポートフォリオ

## 資産別構成比

| | 資産種別 | 比率 |
|---|---|---|
| 1 | 投資信託 | 67.2% |
| 2 | 現金・その他 | 32.8% |

※比率は当ファンドの純資産総額比です。
※先物取引にかかる証拠金は「現金・その他」に含まれます。

## 資産別構成比（内訳）

| | 資産種別 | 比率 |
|---|---|---|
| 1 | 外国株式 | 65.7% |
| 2 | 現金・その他 | 34.3% |

| | 資産種別 | 比率 |
|---|---|---|
| 1 | 外国株式先物 | 38.6% |
| 2 | その他先物 | 99.3% |

※比率は当ファンドの純資産総額比です。
※先物取引にかかる証拠金は「現金・その他」に含まれます。
※「その他先物」には金先物を含みます。

## 組入上位10業種

| | 業種 | 比率 |
|---|---|---|
| 1 | 半導体・半導体製造装置 | 33.4% |
| 2 | ソフトウェア・サービス | 14.2% |
| 3 | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 | 12.1% |
| 4 | メディア・娯楽 | 11.3% |
| 5 | 一般消費財・サービス流通・小売り | 5.2% |
| 6 | 生活必需品流通・小売り | 3.9% |
| 7 | 電気通信サービス | 3.7% |
| 8 | 自動車・自動車部品 | 2.8% |
| 9 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス | 2.8% |
| 10 | 消費者サービス | 2.0% |

※比率は当ファンドがマザーファンドを通して投資する株式の評価金額合計に対する比率です。

## 組入上位10銘柄

組入銘柄数：101

| | 銘柄 | 通貨 | 国・地域 | 業種 | 比率 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | NVIDIA CORP | アメリカ・ドル | アメリカ | 半導体・半導体製造装置 | 5.5% |
| 2 | APPLE INC | アメリカ・ドル | アメリカ | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 | 4.8% |
| 3 | MICROSOFT CORP | アメリカ・ドル | アメリカ | ソフトウェア・サービス | 3.8% |
| 4 | MICRON TECHNOLOGY INC | アメリカ・ドル | アメリカ | 半導体・半導体製造装置 | 3.3% |
| 5 | ADVANCED MICRO DEVIC | アメリカ・ドル | アメリカ | 半導体・半導体製造装置 | 2.7% |
| 6 | AMAZON.COM INC | アメリカ・ドル | アメリカ | 一般消費財・サービス流通・小売り | 2.7% |
| 7 | META PLATFORMS INC-CLASS A | アメリカ・ドル | アメリカ | メディア・娯楽 | 2.2% |
| 8 | ALPHABET INC-CL A | アメリカ・ドル | アメリカ | メディア・娯楽 | 2.0% |
| 9 | ALPHABET INC-CL C | アメリカ・ドル | アメリカ | メディア・娯楽 | 1.9% |
| 10 | TESLA INC | アメリカ・ドル | アメリカ | 自動車・自動車部品 | 1.9% |

※比率は当ファンドの純資産総額比です。
※ETF（上場投資信託）等を組み入れる場合があります。
※個別の銘柄の取引を推奨するものではありません。
※上記銘柄については将来の組入れを保証するものではありません。

**※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。**
※当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

# 運用会社コメント

## 投資環境

IT関連株の比率が高いNASDAQ100指数は、前月末と比べて上昇しました。

米国連邦準備制度理事会（FRB）が利上げを実施したことや、中東での戦闘の終結が見通せないなか、インフレの長期化や米国財政赤字の拡大、FRBによる追加利上げへの警戒感から米国長期金利が上昇したことなどが同指数の重しとなったものの、米国の小売売上高速報値、製造業・サービス業購買担当者景気指数（PMI）速報値が市場予想を上回り米国景気の堅調さを示したことや、ハイテク投資の拡大を通じた成長期待が支えとなり、同指数は上昇しました。さらに、テクノロジー大型株への資金集中が進んだことも、同指数の上昇を後押ししました。

９月の原油価格は上昇しました。ホルムズ海峡の封鎖が続くなか、原油輸出の主要なルートであるサウジアラビアの東西パイプラインが攻撃され、一時操業を停止したことから、再び原油価格は上昇しました（その後、概ね回復したと報じられています）。９月の金価格は下落しました。エネルギー価格の急騰によるインフレ懸念が広がり、長期金利は上昇しました。金利上昇観測や米ドルの先高観が強まり、金価格は下落しました。

## 運用経過

当ファンドは、米国株式と金への分散投資において、それぞれ純資産総額と概ね同程度の投資を行ないました。

※運用方針等は作成基準日現在のものであり、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。

**※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。**
※当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

# 組入上位10銘柄の銘柄概要

＜組入上位10銘柄の銘柄概要＞

| |
|---|
| 1 NVIDIA CORP / エヌビディア |
| テクノロジー企業。AI、データサイエンス、自動運転車、ロボット工学、メタバース、3Dインターネットアプリケーションなどのためのプラットフォームの開発に従事。PCグラフィックにも注力する。世界各地で事業を展開。 |
| 2 APPLE INC / アップル |
| IT会社。スマートフォン、パソコン、タブレット、ウェアラブル端末、アクセサリーの設計、製造、販売に加え、各種関連アクセサリーの販売に従事。決済、デジタルコンテンツ、クラウド、広告サービスも手掛ける。消費者、企業および政府機関などを対象に世界各地で事業を展開。 |
| 3 MICROSOFT CORP / マイクロソフト |
| ソフトウエア会社。アプリケーション、追加クラウド・ストレージ、高度セキュリティソリューションを提供する。世界各地で事業を展開。 |
| 4 MICRON TECHNOLOGY INC / マイクロン・テクノロジー |
| 子会社を通じてDRAMチップ、SRAMチップ、フラッシュメモリ、半導体部品、メモリモジュールなどを製造、販売。 |
| 5 ADVANCED MICRO DEVICES / アドバンスト・マイクロ・デバイセズ |
| 半導体メーカー。マイクロプロセッサー、埋め込みマイクロプロセッサー、チップセット、グラフィクス、動画、マルチメディア製品などを提供する。OEM向けに製品を供給するほか、組み立て、試験、および包装サービスを手掛ける。世界各地で事業を展開。 |
| 6 AMAZON.COM INC / アマゾン・ドット・コム |
| オンライン小売会社。多岐にわたる製品を販売する。書籍、音楽、コンピューター、電子機器、その他多数の製品を販売。顧客別にカスタマイズされたショッピングサービス、ウェブ上でのクレジットカード決済、および顧客への直接配送を手掛ける。世界各地でクラウド・プラットフォーム・サービスも提供。 |
| 7 META PLATFORMS INC-CLASS A / メタ・プラットフォームズ |
| ソーシャルテクノロジー会社。ユーザーをつなぎ、コミュニティを見つけ、事業の成長を支援するアプリケーションおよび技術を構築する。広告、拡張機能化、仮想現実も手掛ける。 |
| 8 ALPHABET INC-CL A / アルファベット |
| アルファベット（AlphabetInc）は持株会社。子会社を通じ、ウェブベースの検索、広告、地図、ソフトウエア・アプリケーション、モバイルオペレーティングシステム、消費者コンテンツ、業務用ソリューション、eコマース、ハードウエア製品などを提供する。（議決権が付与された株式） |
| 9 ALPHABET INC-CL C / アルファベット |
| アルファベット（AlphabetInc）は持株会社。子会社を通じ、ウェブベースの検索、広告、地図、ソフトウエア・アプリケーション、モバイルオペレーティングシステム、消費者コンテンツ、業務用ソリューション、eコマース、ハードウエア製品などを提供する。（議決権が付与されていない株式） |
| 10 TESLA INC / テスラ |
| 多国籍自動車・クリーンエネルギー会社。電気自動車、家庭から送電するための蓄電装置、太陽光パネル、ソーラールーフタイル、関連製品とサービスの設計・製造を手掛ける。独自の販売網を保有し、電気パワートレイン部品を他の自動車メーカーに販売する。 |

※「組入上位10銘柄の銘柄概要」は、個別銘柄の取引を推奨するものでも、将来の組入れを保証するものでもありません。
※記載の見解等は、作成基準日現在のものであり、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。

**※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。**
※当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

# ファンド情報

## ファンドの特色

１．米国株式および金に分散投資を行ない、収益の獲得をめざします。
２．先物取引を積極的に活用し、信託財産の純資産総額の200%相当額の投資を行ないます。
３．購入時手数料はかかりません。

## 投資リスク（基準価額の変動要因）

**投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者（受益者）の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。**
当ファンドは、主に株式、株価指数先物取引および金先物取引にかかる権利を実質的な投資対象としますので、株式、株価指数先物取引および金先物取引にかかる権利の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化、金地金の市況の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。
主なリスクは以下の通りです。

| | |
|---|---|
| 価格変動リスク | ・株式の価格は、会社の成長性や収益性の企業情報および当該情報の変化に影響を受けて変動します。また、国内および海外の経済・政治情勢などの影響を受けて変動します。ファンドにおいては、株式の価格変動または流動性の予想外の変動があった場合、重大な損失が生じるリスクがあります。<br>・株価指数先物取引および金先物取引にかかる権利の価格は、投資対象となる原資産の値動きや先物市場の需給などの影響を受けて変動します。ファンドにおいては、当該先物取引にかかる権利の値動きに予想外の変動があった場合、重大な損失が生じるリスクがあります。 |
| 流動性リスク | ・市場規模や取引量が少ない状況においては、有価証券および先物取引にかかる権利などの取得、売却時の売買価格は取引量の大きさに影響を受け、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないリスク、評価価格どおりに売却できないリスク、あるいは、価格の高低に関わらず取引量が限られてしまうリスクがあり、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。 |
| 信用リスク | ・投資した企業の経営などに直接・間接を問わず重大な危機が生じた場合には、ファンドにも重大な損失が生じるリスクがあります。デフォルト（債務不履行）や企業倒産の懸念から、発行体の株式などの価格は大きく下落（価格がゼロになることもあります。）し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。 |
| 為替変動リスク | ・外貨建資産については、一般に外国為替相場が当該資産の通貨に対して円高になった場合には、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。 |
| デリバティブリスク | ・金融契約に基づくデリバティブとよばれる金融派生商品を用いることがあり、その価値は基礎となる原資産価値などに依存し、またそれらによって変動します。デリバティブの価値は、種類によっては、基礎となる原資産の価値以上に変動することがあります。 |
| レバレッジリスク | ・株価指数先物取引および金先物取引などを積極的に用いてレバレッジ取引を行ないます。したがって、株式および金地金市況の影響を大きく受けます。 |

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

**※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。**
※当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

# ファンド情報

## お申込みメモ

| | |
|---|---|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／資産複合 |
| 購入単位 | 販売会社が定める単位<br>※販売会社の照会先にお問い合わせください。 |
| 購入価額 | 購入申込受付日の翌営業日の基準価額 |
| 購入代金 | 販売会社が指定する日までにお支払いください。 |
| 換金単位 | １口単位<br>※販売会社によって異なる場合があります。 |
| 換金価額 | 換金申込受付日の翌営業日の基準価額 |
| 換金代金 | 原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。 |
| 申込締切時間 | 原則として、販売会社の営業日の午後3時30分までに、販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の受付分とします。<br>※販売会社によっては異なる場合がありますので、詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 |
| 購入・換金申込不可日 | 販売会社の営業日であっても、購入・換金の申込日が下記のいずれかに該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。<br>・ナスダック証券取引所の休業日<br>・シカゴ商業取引所の休業日<br>・ニューヨーク商品取引所の休業日<br>・ニューヨークの銀行休業日 |
| 換金制限 | ファンドの規模および商品性格などに基づき、運用上の支障をきたさないようにするため、大口の換金には受付時間制限および金額制限を行なう場合があります。 |
| 購入・換金<br>申込受付の<br>中止及び取消し | 委託会社は、金融商品取引所における取引の停止、商品取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入および換金の申込みの受付を中止すること、および既に受け付けた購入および換金の申込みの受付を取り消すことができます。 |
| 信託期間 | 無期限（2025年1月24日設定） |
| 繰上償還 | 次のいずれかの場合等には、繰上償還することがあります。<br>・ファンドの純資産総額が10億円を下回ることとなった場合<br>・繰上償還することが受益者のために有利であると認めるとき<br>・やむを得ない事情が発生したとき |
| 決算日 | 毎年10月10日（休業日の場合は翌営業日） |
| 収益分配 | 年１回、分配方針に基づいて分配を行ないます。<br>※販売会社との契約によっては再投資が可能です。 |
| 信託金の限度額 | １兆円 |
| 公告 | 電子公告により行ない、委託会社のホームページに掲載します。<br>ホームページ アドレス www.amova-am.com<br>※なお、やむを得ない事由により公告を電子公告によって行なうことができない場合には、公告は日本経済新聞に掲載します。 |
| 運用報告書 | 毎期決算後および償還後に交付運用報告書は作成され、知れている受益者に対して提供されます。 |

**※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。**
※当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

# ファンド情報

| | |
|---|---|
| 課税関係 | 課税上は、株式投資信託として取り扱われます。<br>・公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度（NISA）の適用対象となります。<br>・当ファンドは、NISAの対象ではありません。<br>・配当控除の適用はありません。<br>・益金不算入制度は適用されません。 |

## 当ファンドに係る費用

| | |
|---|---|
| 購入時手数料 | ありません。 |
| 換金時手数料 | ありません。 |
| 信託財産留保額 | ありません。 |
| 運用管理費用 | ファンドの日々の純資産総額に対し**年率0.2189%（税抜0.199%）** |
| その他の費用<br>・手数料 | 目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用（業務委託する場合の委託費用を含みます。）、監査費用、運用において利用する指数の標章使用料などについては、**ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額**が信託財産から支払われます。<br>組入有価証券の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用、借入金の利息および立替金の利息などがその都度、信託財産から支払われます。<br>※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。また、有価証券の貸付は現在行なっておりませんので、それに関連する報酬はかかりません。 |

※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

## 分配金について

| | |
|---|---|
| 分配方針 | 毎決算時に、分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。<br>ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。<br>※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 |
| 分配金支払いの影響について | 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。 |
| 分配金の水準について | 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。 |
| 分配が元本払い戻しに相当する場合について | 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。 |

**※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。**
※当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

# ファンド情報

## 税金について

| 時期 | 項目 | 税金 |
|---|---|---|
| 分配時 | 所得税及び地方税 | 配当所得として課税<br>普通分配金に対して20.315% |
| 換金（解約）時及び償還時 | 所得税及び地方税 | 譲渡所得として課税<br>換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して20.315% |

※上記は作成時点のものですので、税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

## 委託会社およびその他関係法人

| | | |
|---|---|---|
| 委託会社 | アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社 | |
| | ホームページ | https://www.amova-am.com |
| | 連絡先 | 0120-25-1404<br>（受付時間：平日9:00～17:00） |
| | 金融商品取引業者 | 関東財務局長（金商）第368号 |
| | 加入協会 | 一般社団法人 資産運用業協会 |
| 受託会社 | 三井住友信託銀行株式会社 | |

## 留意事項

当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。

分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。

投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

**※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。**
※当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

# ファンド情報

## 指数について

### 「NASDAQ100指数」の著作権などについて

当ファンドは、Nasdaq, Inc.またはその関連会社（以下、Nasdaq, Inc.およびその関連会社を「ナスダック」と総称します。）によって、支援、推奨、販売または販売促進されるものではありません。ナスダックは、ファンドの合法性もしくは適合性について、または当ファンドに関する記述および開示の正確性もしくは妥当性について認定するものではありません。ナスダックは、当ファンドの保有者または公衆一般のいかなる者に対しても、一般的な証券投資または特に当ファンドへの投資についての妥当性や、NASDAQ-100 Index®の一般的な株式市況への追随可能性について、明示的か黙示的かを問わず、何らの表明もしくは保証も行ないません。ナスダックとアモーヴァ・アセットマネジメント株式会社との関係は、Nasdaq®およびNASDAQ-100 Index®の登録商標ならびにナスダックの一定の商号について使用を許諾すること、ならびに、アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社または当ファンドとは無関係に、ナスダックが決定、構築および算出を行なうNASDAQ-100 Index®の使用を許諾することに限られます。ナスダックは、NASDAQ-100 Index®の決定、構築および計算に関し、アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社または当ファンドの保有者の要望を考慮する義務を負いません。ナスダックは、当ファンドの発行に関してその時期、価格もしくはその数量の決定について、または当ファンドを換金する際の算式の決定もしくは計算についての責任を負っておらず、また関与をしていません。ナスダックは、NASDAQ-100 Index®とそれに含まれるデータの正確性および中断されない算出を保証しません。ナスダックは、NASDAQ-100 Index®またはそれに含まれるデータの利用により、アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社、当ファンドの保有者またはその他いかなる者もしくは組織に生じた結果についても、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行ないません。ナスダックは、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行なわず、かつNASDAQ-100 Index®またはそれに含まれるデータの利用に関する、特定の目的または利用のための市場商品性または適合性については、いかなる保証についても明示的に否認します。上記に限らず、いかなる場合においても、ナスダックは、いかなる逸失利益または特別、付随的、懲罰的、間接的もしくは派生的損害や損失について、たとえもし当該損害等の可能性につき通知されていたとしても、何らの責任も負いません。

## 当資料の取り扱いについて

当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

## 販売会社一覧

| 販売会社名（金融商品取引業者等の名称） | | 登録番号 | 加入協会 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 日本証券業協会 | 一般社団法人資産運用業協会 | 一般社団法人金融先物取引業協会 | 一般社団法人第二種金融商品取引業協会 |
| 株式会社イオン銀行（委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社） | 登録金融機関 | 関東財務局長（登金）第633号 | ○ | | | |
| 株式会社ＳＢＩ証券(注1) | 金融商品取引業者 | 関東財務局長（金商）第44号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 株式会社ＳＢＩ新生銀行（委託金融商品取引業者 株式会社ＳＢＩ証券） | 登録金融機関 | 関東財務局長（登金）第10号 | ○ | | ○ | |
| 株式会社ＳＢＩ新生銀行（委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社） | 登録金融機関 | 関東財務局長（登金）第10号 | ○ | | ○ | |
| GMOクリック証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長（金商）第77号 | ○ | | ○ | |
| 株式会社スマートプラス | 金融商品取引業者 | 関東財務局長（金商）第3031号 | ○ | ○ | | ○ |
| ソニー銀行株式会社(注2) | 登録金融機関 | 関東財務局長（登金）第578号 | ○ | | ○ | ○ |
| 内藤証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 近畿財務局長（金商）第24号 | ○ | | | ○ |
| 松井証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長（金商）第164号 | ○ | | ○ | |
| マネックス証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長（金商）第165号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 三菱UFJ eスマート証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長（金商）第61号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| moomoo証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長（金商）第3335号 | ○ | ○ | | |
| 楽天証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長（金商）第195号 | ○ | ○ | ○ | ○ |

※(注1)右の他に一般社団法人日本ＳＴＯ協会、一般社団法人日本暗号資産等取引業協会、 日本商品先物取引協会にも加入しております。
※(注2)右の他に一般社団法人日本ＳＴＯ協会にも加入しております。
※販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。

**※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。**
※当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

アモーヴァ・アセットマネジメント